

段ボール原紙生産体制再構築に伴う名寄工場生産品集約に関するお知らせ

王子ホールディングス株式会社(社長:加来正年 本社:東京都中央区)は、国内需要の構造的な変化に対応し、当社グループの生産体制の再構築を実施してまいりました。この度、王子マテリア株式会社(社長:小関良樹 本社:東京都中央区)名寄工場の製造設備の停機、および王子製紙苫小牧工場への移設を決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、5月22日付にて、昨今の紙の需要構造変化に対応すべく王子製紙株式会社苫小牧工場のN-5号マシンを段ボール原紙、クラフト紙製造設備へ改造を行うことについてニュースリリースしております。

<https://www.ojiholdings.co.jp/Portals/0/resources/content/files/news/2019/9cePKUA.pdf>

[名寄工場抄紙機の移設・停機の概要]

	2号マシン移設	3号マシン停機
主要生産品種	特殊ライナー、特殊板紙	中芯
生産能力	47千トン/年	163千トン/年
実施時期(予定)	停止)2021年9月 稼動)2022年4月	2021年12月

これらの施策に伴う段ボール原紙(中芯)の生産能力削減量は約163千トン/年です。

顧客の皆様をはじめ、関係各所にご不便をおかけし大変申し訳ありませんが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

本件に関する問い合わせ先	
王子マテリア株式会社 事業推進本部長 福本 亮治 TEL 03-3543-1112	
王子ホールディングス株式会社 広報IR室 TEL:03-3563-4523 E-mail: oji-holdings@oji-gr.com	